



地域子育て支援だより

久宝まぶねこども園

TEL (072) 992-2033



2025年
7月11日発行

家族の日に各クラス「花」をテーマに製作したかわいい作品をプレゼントしました

久宝まぶねこども園では、母の日・父の日・敬老の日をまとめて、『家族の日』とし、7月の第1日曜日に取り組んでいます。家族の形が多様化している現代。家族について、また、家族の一員である自分について考える時を持ちました。ご家庭でも家族について語りあう時間をもって頂ければと思います。

6月11日に交通安全教室がありました

3歳児以上が多目的室に集まり、おまわりさんや八尾市都市交通課の方と一緒に交通安全について学びました。横断歩道などが設置してある歩行練習コースを子どもたちが実際に歩いて道路を歩く練習をしました。信号が赤から青に変わってもすぐに渡り始めるのではなく、『右→左→右』と車が来ていないかを確認してから歩く事や、左右が見えにくい壁がある交差点では、どの辺りを見て安全確認を行うかなどを練習しました。子どもの視野は、大人とは違いかなり狭いです。具体的にどこを見ないといけないか『安全確認』の方法を伝えました。

- ①交通ルールを知ること
- ②危険をイメージできること

7歳児の交通事故が全国でトップに！

交通事故の年齢別グラフでは、7歳児がトップになっています。自転車に乗れる様になり、学校が終わってから自由に遊びに出かけることができ、行動範囲が広がる7歳児が交通事故に遭うことがとても多いです。

ひとつしかない命を守る交通ルールが身に付いていきますように。



《園見学について》

6月号にも記載しましたが、2026年度の入園に向けて、園見学の問い合わせが増えてきました。

育児休暇から復職される方や、新たに2026年度から園を利用されるご家庭は、秋の申請時期に動き始めると、園見学の予約が取れないことも出てきます。今から動き出されることをお勧めしています。入園申請書は、第10希望まで記入ができますので、園見学に来られたご家庭には他園の見学もお勧めしています。（8月は夏期保育中の為中止）

ご家族で旅行やレジャーに出かける機会の多いこの季節。子どもたちの体調には十分に気を配りたいものです。子どもたちは、大人以上に休養が必要です。ゆとりのあるスケジュールを立てるようにしましょう。

また、この時期「車の中に子どもを放置する」ことによる事故が多くみられます。たとえ2～3分であっても、絶対にしないでください。

熱中症の対策では、長時間炎天下にいたことは避け、15分から30分に一度の水分補給を心がけましょう。海や川・プールなどに出かける機会も多くなります。水位が何センチであっても、不慮の事故は一瞬で起こります。事故からお子様を守るためにも、お子様から目を離すことがないようにしてください。

夏ならではの楽しい思い出がたくさんできるようにと願っています。



9月の園庭開放のご案内

9月24日(水) 10時30分から11時30分 (8月はお休みです)

*気温が高くなると、水の感触が楽しくなります。水遊びに発展することもありますのでタオルや着替え、サンダルをご用意ください。



※大阪府や八尾市に台風接近に伴う警報や大雨・洪水等の警報が発令されている場合は園庭開放は中止。

※雨天時は遊具が濡れ、足下が滑りやすくなりますので、園庭開放は中止させていただきます。

園では、戸外に出る場合は暑さ指数を確認し、数字が高い場合は、熱中症予防の為、戸外遊びを控えています。園庭開放をご利用していただく際に、ご家庭でも暑さ指数をご確認いただき、熱中症対策を行ってください。暑さ指数が高い日の園庭開放のご利用は、保護者の方の判断に委ねますが、危険を感じる場合は、園庭開放を中止あるいは、早くに終了する場合がありますことをご了承ください。

※子どもたちの安全のために履き慣れた靴と、熱中症や日焼け防止の為に帽子を被って来てください。遊具で安全に遊ぶために、紐付きの上着やズボン等は避けてください。

※遊びながら、水分が補給できるように水筒などをご用意ください。

※車でのご来園はご遠慮ください。できるだけ自転車や徒歩でお越しください。